

めぐみ厚生センター恵友会 会報

郵便振替 めぐみ厚生センター恵友会

事務局 〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内) : tel 0952-34-7722

第264号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

発行人 鳴原 貞雄

「Taracho (6197・太良町)」の誕生



佐賀天文協会事務局
恵友会 副会長

副島 勉



私が世話役をしております佐賀天文協会の太良観測所は太良町糸岐の高台にあります。

一九九八年に会員や関係者各位の

ご尽力により自費建設され、三・五M天体ドームに口径二六cmの天体

望遠鏡及び簡易宿泊設備が設置された本格的な観測所です。以降、大変お世話になつてゐる太良町へ何か恩返しができないものかと思量しておりましたが、二〇〇八年の十周年記念式典の際に「小惑星に太良という名前がついたらしいな」と言う話が持ち上がり、早速命名申請を提出し

ておりましたところ二〇一〇年三月末の国際天文学会・小惑星委員会の官報にて命名認定がなされ、はれて小惑星「Taracho」が誕生しました。

現在発見されている小惑星のほとんどは、太陽を中心として火星と木星の間辺りを公転しており、既に三百個ほどが確認されております。小惑星最大のケレスの直径は約一〇〇〇kmで地球の直径（約三五〇〇Km）や月の直径（約三五〇〇K

m）に比べ小さく、普通小惑星と呼ばれている多くのものは、せいぜい数kmから数十kmといったところです。

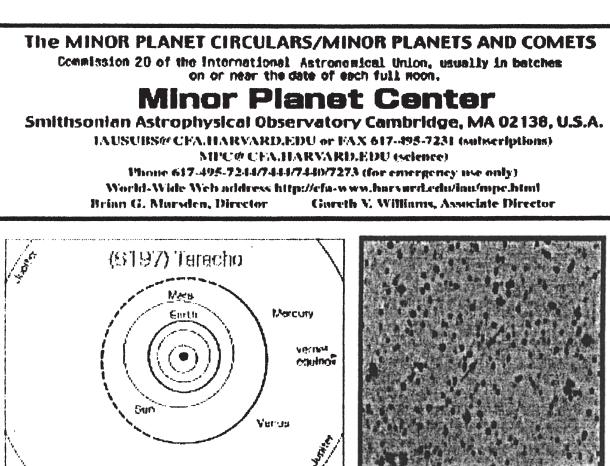
小惑星は発見した人に命名権（名前を付ける権利）がありますが、彗星と違い発見者の名前は付けることができません。今回、名前の付いた「Taracho」も静岡市在住の浦田武（うらたたけし）氏と那須塩原市在住の伊野田繁（いのだしげる）氏により一九九二年一月に発見されました。小惑星の通し番号は六一九七番です。

およそ十年前までは人力による搜索での発見が主でしたので、通し番号一番のケレス発見（一八〇一年）から二〇〇年間に発見された小惑星が約二万個だったのに対し、この一〇年間に発見された小惑星は三〇万個以上にも及びます。この理由は、「地球近傍小惑星」と呼ばれる地球に衝突する可能性のある小惑星を早期発見するプロジェクトが立ち上がり、二ート、リニアという専門の大

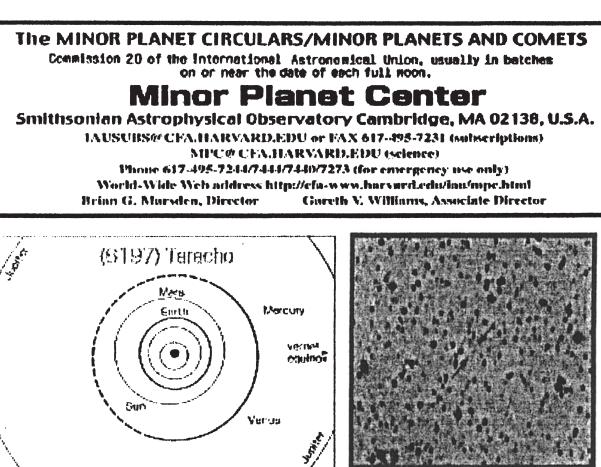
とによります。この度の命名に関しましては発見よりかなり経過した通り番号の古い番号（四桁）で認定されたことに意義があります。通し番号四桁・六千番台の小惑星の殆どは既に命名されており、希少性が高かつたことがあります。

このことは、佐賀天文協会の太良観測所が佐賀県の天文普及の拠点として、また、地元太良町が「月の引力が見える町」のキャッチコピーの元、潮汐現象、かになど月に纏わる現象で日本、のみならず世界へ情報発信をしている事も評価されたものです。太良町や佐賀県の天文界が本件を期に今後ともより一層の活躍発展に寄与出来れば幸いと考えております。

最後に、小惑星の軌道が変わり、小惑星・太良町が地球に衝突するとの無いように切望しております。



(6197)
Taracho



The MINOR PLANET CIRCULARS/MINOR PLANETS AND COMETS
Commission 20 of the International Astronomical Union, usually in batches
on or near the date of each full moon.

Minor Planet Center
Smithsonian Astrophysical Observatory Cambridge, MA 02138, U.S.A.
IAUUSRS@CFA.HARVARD.EDU or FAX 617-495-7231 (subscriptions)
MPC@CFA.HARVARD.EDU (science)
Phone 617-495-7244/7447/7440/7273 (for emergency use only)
World-Wide Web address <http://cfa-www.harvard.edu/iau/mpc.html>
Brian G. Marsden, Director Gareth V. Williams, Associate Director



野田明利、石丸九州男、永池

◎ご寄付ありがとうございました。

平成二年五月七日現在
〔敬称略〕

千綿美恵子
めぐみ園家族会三六名分小林環樹、鷲見留津子、小川孝子
松枝光子、田口浩一、栗林聖子
寺田喜久子、石丸九州男山本力ツ子、多良勝利、田中文
山口勝正、池上初子、田中路枝
山口芳子、香月ユキノ、柿原久子
馬場洋子、林田恵美子、宮崎昭枝秀島宣雄、梅野勝子、古賀はるみ
溝内和弘、江頭嘉子、村田悦子
西山好江、西山 裕、重松正己
柿木勇雄、久永正行、八谷秀征

◎会費納入ありがとうございました。
平成二年五月七日現在
〔敬称略〕



ひとこと コーナー

現在の「障害者自立支援法」は、今後、「障がい者総合福祉法（仮称）」として制定されることが明らかになり、日本知的障害者福祉協会は政府与党・各政党に以下10項目の基本要望を意見交換していく方向ですすめています。

【今後の障害福祉施策に係る基本要望】

- ①障がい者総合福祉法においても障害福祉サービスに係る給付は義務的経費としていただきたい。
- ②障がい者総合福祉法においては利用しやすいサービス体系とするため簡素化を図っていただきたい。
- ③地域福祉の専門拠点として、入所・通所サービス機能の充実・強化をしていただきたい。
- ④地域生活を支えるグループホーム・ケアホームの推進・強化をしていただきたい。
- ⑤高齢知的障害者対策の充実・推進をしていただきたい。
- ⑥障害児支援は児童福祉法の見直しを含め、子どもの施策として位置づけていただきたい。
- ⑦支援の安定的な継続のため、報酬は原則月額としていただきたい。
- ⑧職員が希望を持って働く職場つくりと、有能な人材の確保のため、サービスに係る報酬を抜本的に見直していただきたい。
- ⑨支給決定にあたっては、知的障害者の障害特性を十分配慮し、本人の自己決定に向けた専門的支援が出来る体制づくりを求める。
- ⑩障がい者総合福祉法施行まで、障害者自立支援法の体系に移行できない経過措置事業所の再継続を求める。

障害者自立支援法は、制定当時から各種の問題・課題を含んでいましたが、制定実施から現在の経緯の中で障害を持つ方や関係機関にとって本当に必要なことは何か？を改めて実感させられたのではないでしょうか？今後の基本要望に基づく新法制定に期待しつつ、恵友会もめぐみ厚生センターを応援していきましょう。

◇研修のお知らせ◇
六月三日（木）、恵友会の視察研修で佐世保方面を予定しています。参加希望の方は事務局まで、お問い合わせください。

II訂正のお詫びII
先月号で御紹介した古賀寛様の作品の中では誤字がありました。
病む妻の 呼ぶ声ははや絶えたりど
かなしみの声 心に聽かむ
古賀様には心からお詫び申し上げます。
病む妻の 呼ぶ声ははや絶えたりど
かなしみの声 心に聽かむ
古賀様には心からお詫び申し上げます。

編集後記

記録的な晴天の続いたGW、皆様はいかがお過ごしでしたか？
天草市に観光に行きましたが、南の小さな漁港にキリスト教の天主堂があり、「こんな所に」と驚き、手入れの行き届いた建物に歴史と信仰的な愛を感じ、現在から過去へタイムスリップしたような不思議な旅でした。

(編集局)

歴史巡りつて古き時代の息吹を感じる旅なんでしょうね。